

2021年8月30日

整形外科に、通院・入院されている患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 肘部管症候群に対する尺骨神経前方移動術の術後成績の検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部附属病院 整形外科 山口幸之助

[研究の目的]

肘部管症候群に対し以前から尺骨神経皮下前方移動術を行なってきました。近年ではより低侵襲な手技のため小切開で鏡視下尺骨神経皮下前方移動術を行っております。

本研究の目的は肘部管症候群の術後の患者さんの各種初見の改善や術後成績等を調査することです。

[研究の方法]

対象となる患者さん

肘部管症候群の患者さんで、2006年1月1日から2023年12月31日の間に、当院整形外科及び下記研究組織で手術を受けた方。

利用する検体・診療情報

診療情報：年齢、性別、基礎疾患、診断日、罹病期間、治療開始日時、手術施行日時、電気生理学的検査、知覚検査、理学所見、患者立脚型上肢機能評価、術後臨床成績、X線/C T/MRIなどの画像データ

[外部からの検体・診療情報の提供]

外部から提供を受け、利用する検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、下記の研究組織より提供されます。

[研究組織]

榎村病院 榎村 重樹

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院整形外科 担当医師 山口幸之助

電話 087-891-2195 FAX 087-891-2196